

学類共通(専門基礎科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
CC11182	心理学英語セミナー	2	2.0	2	秋AB	金1,2	川上 直秋, 松田 壮一郎, 菅原 大地, 仲田 真理子, 糸井 千尋, 前澤 知輝	心理学の複数の領域における英語の基礎的文献の講読を通じて、英語の読解力・表現力を高めると同時に、心理学研究における考え方、研究の進め方、論文のまとめ方について学ぶ。	心理学類学生に限る。対面
CC11211	心理学概論	1	2.0	1	春BC	月1,2	山田 一夫, 綾部 早穂, 佐藤 有耕, 濱口 佳和, 高橋 阿貴, 川上 直秋, 前澤 知輝	心理学の目的と方法、生物学的基礎、心理的発達、感覚、知覚、意識、学習、記憶、思考と言語、基本的動機、情動、知能、社会的認知、社会的相互作用について概説する。教科書として、Atkinson & Hilgard's Introduction to Psychology(約8,000円)を使用するので、受講生は必ず入手してください。	公認心理師科目。専門導入科目(事前登録対象)、オンライン(オンデマンド型)
CC11221	心理学研究法	1	2.0	1	秋AB	月1,2	外山 美樹, 佐藤 有耕, 山田 一夫, 高橋 阿貴, 川上 直秋, 安 婷婷, 仲田 真理子, 松田 壮一郎, 前澤 知輝	広範な研究分野を持つ心理学が共通の基盤として、いる実証科学的な研究方法を解説する。	公認心理師科目。専門導入科目(事前登録対象)、オンライン(オンデマンド型)
CC11231	心理学統計法I	1	2.0	1	春BC	金3,4	山口 一大, 藤田 和也	本授業では、心理統計学の各種手法を学ぶ上で必要となる基礎的な事項について講義を行う。具体的には、平均、分散、相関係数といった記述的指標や確率モデルと標本分布の関係について学び、推定と検定の基本的な考え方について学習する。	公認心理師科目。オンライン(同時双方向型)人間学学生に限る。
CC11241	心理学統計法II	1	2.0	1	秋AB	金3,4	山口 一大, 藤田 和也	本授業では、心理学の研究でよく使用される各種手法について、それぞれの手法により明らかにできることとその具体的な適用方法に関し、利用できるソフトウェアなどの紹介も含めて講義を行う。具体的には、カイ2乗検定、(重)回帰分析、t検定、分散分析、因子分析、共分散構造分析について、先の観点から解説を行う。	公認心理師科目。オンライン(対面併用型)人間学学生に限る。
CC11253	心理学統計法実習	3	1.0	1	秋C	木・金5,6	山口 一大, 藤田 和也	心理学統計法IおよびIIで学んだ各種手法について、実習形式で学び、理解の定着を図る。	対面心理学類学生に限る。「心理学統計法I」と「心理学統計法II」を履修した学生に限る。
CC11273	心理学実験	3	2.0	2	春AB	月3-6	松田 壮一郎, 高橋 阿貴, 川上 直秋, 千島 雄太, 仲田 真理子, 小川 緑, 中澤 佳奈子, 豊島 理公, 糸井 千尋, 前澤 知輝	心理学にかかわる基礎知識と技術を体験的に修得するため、各種の実験と実習を行う。	公認心理師科目。心理学類学生に限る。対面
CC11283	心理学研究実習I	3	3.0	3	春ABC	月3-6	仲田 真理子	実験研究と調査研究の実習を行い、基本的な心理学の研究法を学ぶ。具体的な研究テーマは、初回のオリエンテーションにおいて決定する。実験研究および調査研究のそれぞれについて、研究発表とレポート作成を行う。	対面心理学類学生に限る。初回オリエンテーションの情報は別途周知するので、注意すること。
CC11293	心理学研究実習II	3	3.0	3	秋ABC	月3-6	仲田 真理子	実験研究と調査研究の実習を行い、基本的な心理学の研究法を学ぶ。具体的な研究テーマは、初回のオリエンテーションにおいて決定する。実験研究および調査研究のそれぞれについて、研究発表とレポート作成を行う。	対面心理学類学生に限る。受講希望者は事前に教員と相談の上で受講を決定すること。初回オリエンテーションの情報は別途周知するので、注意すること。

専門科目共通

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
CC21011	心理学史	1	1.0	2・3	秋C	集中	五十嵐 靖博	心理学の歴史的展開について講義し、現代心理学のあり方を反省的に考える。	西暦奇数年度開講。対面詳細は掲示とシラバスを参照。
CC21061	心理データ解析	1	2.0	2・3				本授業では、「心理学統計法II」で取り上げた各種手法について、その理論的な側面に焦点を当てて解説を行い、各種手法に関するより深い理解を目指す。	心理学類学生に限る。西暦偶数年度開講。対面(オンライン併用型)
CC21113	心理学体験実習I	3	0.5	1	通年	随時	千島 雄太, 綾部 早穂	心理学の領域において実施されている研究(実験・面接・調査)の研究対象者として研究に参加することで、研究の方法論や研究の実践について体験学習する。	心理学類学生に限る。対面(オンライン併用型)
CC21123	心理学体験実習II	3	0.5	2	通年	随時	綾部 早穂, 千島 雄太	心理学類のOB/OGへのインタビューやインタラクションを通して、心理学学修延長上のキャリアパスについて自調・自考し、履修生が主体的に体験学習を進める。	心理学類学生に限る。対面
CC21141	精神疾患とその治療	1	1.0	1-3	秋C	集中	白鳥 裕貴	以下の内容を講義する。 (1)精神疾患総論(代表的な精神疾患についての成因、症状、診断法、治療法、経過、本人や家族への支援を含む。) (2)向精神薬をはじめとする薬剤による心身の変化 (3)医療機関との連携	公認心理師科目。心理学類学生に限る。オンライン(オンデマンド型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
CC21211	臨床心理学概論	1	2.0	2	春AB	火3,4	浅野 憲一, 松田 侑子	臨床心理学は心理学の一研究分野であるとともに、心理臨床を実践する際の基礎となる学問でもある。臨床心理学の入門コースである本講義では、1.臨床心理学の成り立ち、2.臨床心理学の代表的な理論を含む、基礎理論および臨床の実践について概説する。	公認心理師科目。 実務経験教員。対面 (オンライン併用型)
CC21221	学習・言語心理学	1	2.0	2	春AB	火1,2	松田 壮一郎, 糸井 千尋	以下の内容を講義する。 (1)人の行動が変化する過程 (2)言語の習得における機序	公認心理師科目。 実務経験教員。対面
CC21231	社会・集団・家族心理学	1	2.0	2	秋AB	火1,2	藤 桂, 川上 直秋	社会心理学の諸領域、動向について概説する。人間関係の様々な認知・感情・行動、および集団・社会の中で垣間見られる心理を主要なテーマとする。そして、社会的存在としての人間に対する理解を深めることを目的とする。さらにその理解を踏まえ、現代社会における諸問題についても議論を広げ、それぞれの問題に対してどのような解決・対処方法があるかについて、多角的な視点から検討していく。また、社会心理学の理論や知見を、日常場面にどのように応用していくことができるかについて、受講生各自が自分なりの解答を見出す。	公認心理師科目。社会 教育主事。 対面
CC21241	発達心理学	1	2.0	2	秋AB	火3,4	濱口 佳和, 安藤 智子, 佐藤 有耕	以下の内容を講義する。 (1)認知機能の発達及び感情・社会性の発達 (2)自己と他者の関係の在り方と心理的発達 (3)誕生から死に至るまでの生涯における心身の発達 (4)発達障害等非定型発達についての基礎的な知識及び考え方 (5)高齢者の心理	公認心理師科目。 実務経験教員。対面 (オンライン併用型) 一部でオンデマンドで 実施。詳細は年度当初 にシラバスで告知しま す
CC21251	教育・学校心理学	1	2.0	2・3	春AB	木5,6	外山 美樹, 飯田 順子	以下の内容を講義する。 (1)教育現場において生じる問題及びその背景 (2)教育現場における心理社会的課題及び必要な支援	公認心理師科目。 対面
CC21261	産業・組織心理学	1	2.0	2・3	秋AB	木3,4	尾野 裕美	以下の内容を講義する。 (1)組織における人の行動 (2)職場における諸問題及び必要な支援	公認心理師科目。 実務経験教員。対面 (オンライン併用型)
CC21291	知覚・認知心理学	1	2.0	2	春AB	火5,6	綾部 早穂, 前澤 知輝	以下の内容を講義する。 (1)人の感覚・知覚等の機序及びその障害 (2)人の認知・思考等の機序及びその障害	公認心理師科目。 実務経験教員。対面
CC21311	感情・人格心理学	1	2.0	2	秋AB	火5,6	菅原 大地, 千島 雄太	以下の内容を講義する。 (1)感情に関する理論及び感情喚起の機序 (2)感情が行動に及ぼす影響 (3)人格の概念及び形成過程 (4)人格の類型, 特性等	公認心理師科目。 対面
CC21321	神経・生理心理学	1	2.0	2	秋AB	金5,6	山田 一夫, 高橋 阿真, 仲田 真理子, バスクアロツト アキッレ	以下の内容を講義する。 (1)脳神経系の構造及び機能 (2)記憶, 感情等の生理学的反応の機序 (3)高次脳機能障害の概要	公認心理師科目。 対面
CC21331	健康・医療心理学	1	2.0	2・3	春AB	月1,2	大塚 泰正, 藤生 英行, 甲斐田 幸佐	以下の内容を講義する。 (1)ストレスと心身の疾病との関係 (2)医療現場における心理社会的課題及び必要な支援 (3)保健活動が行われている現場における心理社会的課題及び必要な支援 (4)災害時等に必要心理に関する支援	公認心理師科目。 対面
CC21341	福祉心理学	1	1.0	2・3	春C	木3,4	松田 壮一郎, 森地 徹, 大村 美保, 山中 克夫, 名川 勝	以下の内容を講義する。 (1)福祉現場において生じる問題及びその背景 (2)福祉現場における心理社会的課題及び必要な支援 (3)虐待についての基本的知識	公認心理師科目。人間 学群生に限る。 実務経験教員。対面
CC21351	司法・犯罪心理学	1	2.0	2・3	春AB	木3,4	原田 隆之	以下の内容を講義する。 (1)犯罪・非行, 犯罪被害及び家事事件についての基本的知識 (2)司法・犯罪分野における問題に対して必要な心理に関する支援	公認心理師科目。 実務経験教員。対面
CC21361	人体の構造と機能及び疾病	1	1.0	1-3	秋A	集中	鳥海 和広	以下の内容を講義する。 (1)心身機能, 身体構造及びさまざまな疾病と障害 (2)心理的支援が必要な主な疾病	公認心理師科目。人間 学群生に限る。 11/8, 11/9 対面 2-6限。詳細は揭示と シラバスを参照。
CC21371	関係行政論	1	1.0	1-3	秋B	集中	山田 恵太	以下の内容を講義する。 (1)保健医療分野に関する法律, 制度 (2)福祉分野に関する法律, 制度 (3)教育分野に関する法律, 制度 (4)司法・犯罪分野に関する法律, 制度 (5)産業・労働分野に関する法律, 制度	公認心理師科目。人間 学群生に限る。 対面 2-6限。詳細は揭示と シラバスを参照。
CC21381	公認心理師の職責	1	1.0	2	春C	火5 火6	慶野 遥香, 安 婷 婷, 北原 祐理	心理専門職の国家資格である公認心理師の職責について学ぶ。 具体的には、以下の8項目を中心に、その概要を学ぶ。 (1)公認心理師の役割 (2)公認心理師の法的義務及び倫理 (3)心理に関する支援を要する者等の安全の確保 (4)情報の適切な扱い (5)保健医療, 福祉, 教育その他の分野における公認心理師の具体的な業務 (6)自己課題発見・解決能力 (7)生涯学習への準備 (8)多職種連携及び地域連携	公認心理師科目。公認 心理師受験資格取得を 希望する心理学類生に 限る。 実務経験教員。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CC21412	心理学的アセスメント	2	2.0	2・3				以下の内容を演習する。 (1)心理学的アセスメントの目的及び倫理 (2)心理学的アセスメントの観点及び展開 (3)心理学的アセスメントの方法(観察,面接及び心理検査) (4)適切な記録及び報告	「臨床心理学」領域の演習に相当。公認心理師科目。公認心理師受験資格取得を希望する心理学類生に限る。 西暦偶数年度開講。 実務経験教員。対面
CC21422	心理学的支援法	2	2.0	2・3	秋AB	木5,6	浅野 憲一, 杉江 征, 松田 侑子, 生田 目 光	以下の内容を演習する。 (1)代表的な心理療法並びにカウンセリングの歴史,概念,意義,適応及び限界 (2)訪問による支援や地域支援の意義 (3)良好な人間関係を築くためのコミュニケーションの方法 (4)プライバシーへの配慮 (5)心理に関する支援を要する者の関係者に対する支援 (6)心の健康教育	「臨床心理学」領域の演習に相当。公認心理師科目。公認心理師受験資格取得を希望する心理学類生に限る。 西暦奇数年度開講。 実務経験教員。対面(オンライン併用型)
CC21432	心理演習	2	2.0	3	秋C	応談	杉江 征, 水野 雅之, 生田 目 光, 慶野 遥香	知識及び技能の基本的な水準の修得を目的とし、次の(ア)から(オ)までに掲げる事項について、具体的な場面を想定した役割演技(ロールプレイング)を行い、かつ、事例検討で取り上げる。 (ア)心理に関する支援を要する者等に関する以下の知識及び技能の修得 (1)コミュニケーション (2)心理検査 (3)心理面接 (4)地域支援等 (イ)心理に関する支援を要する者等の理解とニーズの把握及び支援計画の作成 (ウ)心理に関する支援を要する者の現実生活を視野に入れたチームアプローチ (エ)多職種連携及び地域連携 (オ)公認心理師としての職業倫理及び法的義務への理解	3年次秋8終了までに、取得可能な公認心理師科目すべて(「心理学的アセスメント」と「心理学的支援法」については、そのいずれか)の単位を取得していること。公認心理師科目。公認心理師受験資格取得を希望する心理学類生に限る。 実務経験教員。対面 履修申請期間については別途掲示に従うこと。
CC21443	心理実習	3	3.0	4	通年	随時	浅野 憲一, 杉江 征, 濱口 佳和, 大塚 泰正, 飯田 順子, 松田 侑子, 生田 目 光, 糸井 千尋, 中村 聡美, 森 文弓	実習生は、次の(ア)から(ウ)までに掲げる事項について、主要な4分野(保健医療,教育,司法・犯罪,産業・労働)の施設において、見学等による実習を行いながら、当該施設の実習指導者又は実習担当教員による指導を受ける。 (ア)心理に関する支援を要する者へのチームアプローチ (イ)多職種連携及び地域連携 (ウ)公認心理師としての職業倫理及び法的義務への理解	3年次終了時までに本科目を除くすべての公認心理師科目(「心理学的アセスメント」と「心理学的支援法」についてはそのいずれか)の単位を取得していること。公認心理師科目。公認心理師受験資格取得を希望する心理学類生に限る。 実務経験教員。対面 履修申請期間については別途掲示に従うこと。
CC21511	心理学特講1	1	1.0	2-4	秋B	集中	大村 優, 高橋 阿貴	心理学における最新のトピックを取り上げ、それについて講義する。	「実験」領域。 西暦奇数年度開講。 対面 詳細は掲示とシラバスを参照。
CC21521	心理学特講2	1	1.0	2-4				心理学における最新のトピックを取り上げ、それについて講義する。	「社会」領域。 西暦偶数年度開講。 詳細は掲示とシラバスを参照。
CC21531	心理学特講3	1	1.0	2-4	秋C	集中	半田 香, 前澤 知輝	心理学における最新のトピックを取り上げ、それについて講義する。	「教育」領域。 西暦奇数年度開講。 対面 詳細は掲示とシラバスを参照。
CC21541	心理学特講4	1	1.0	2-4				心理学における最新のトピックを取り上げ、それについて講義する。	「臨床」領域。 西暦偶数年度開講。 詳細は掲示とシラバスを参照。
CC21551	心理学特講5	1	1.0	2-4	秋C	集中	外山 紀子, 安藤 智子	心理学における最新のトピックを取り上げ、それについて講義する。	「発達」領域。 西暦奇数年度開講。 対面 詳細は掲示とシラバスを参照。
CC21561	心理学特講6	1	1.0	2-4				心理学における最新のトピックを取り上げ、それについて講義する。	「方法・分析」領域。 西暦偶数年度開講。 詳細は掲示とシラバスを参照。
CC21918	卒業研究	8	6.0	4	通年	随時	心理学類全教員	教員の指導のもとに卒業研究を遂行し、卒業論文にまとめて提出し、発表会において発表し質疑応答を行う。	対面
CC21928	卒業研究	8	6.0	4	春学期	随時	心理学類全教員	教員の指導のもとに卒業研究を遂行し、卒業論文にまとめて提出し、発表会において発表し質疑応答を行う。	9月卒業予定の学生のみ対象 対面
CC21958	卒業研究セミナー	8	2.0	3	秋C	随時	心理学類全教員	教員の指導のもとに卒業研究遂行に必要な準備を行う。	3年次にTOEIC IPテストを受験した者のみ(2024.4.13修正) 対面
CC22113	行動神経科学実験実習	3	1.0	3	通年	応談	高橋 阿貴, 仲田 真理子	行動神経科学分野(行動神経生物学・行動神経内分泌学)の研究室での実際の実験・研究に参加し、研究課題の理解、実験手法の習得を行う。	「心理学上級(社会行動の神経科学講義)」または「心理学上級(社会行動の神経科学演習)」を履修していることが望ましい。 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CC24041	青年心理学	1	2.0	2	秋AB	金3,4	佐藤 有耕	青年の自己理解に役立つ知見を講義し、受講生が講義内容をきっかけに自身の青年期を振り返り、自身について整理していくことを求める。	社会教育主事。実務経験教員。対面 学群2年次生以上に限る。
CC24203	発達臨床心理学実践実習	3	2.0	2-4	通年	応談	濱口 佳和	教員によるスーパーヴィジョンのもとに行われる、子どもを対象とした実際の心理臨床活動の一端に触れる 1. 子ども相談室の相談事例への継続的参加 子ども相談室の相談事例のチームに観察者として参加し、各回のケースに参加する。これには、セッション中の観察室からの子どもの遊戯療法のプロセスの観察・記録(筆記記録、ビデオ撮影)とともに、各回の事前・事後のミーティングとそこでの討論への参加が含まれる。所要時間は1回約2時間30分~3時間程度。なお、コロナ禍のため相談室活動が停止している場合には、動画視聴に変更する可能性がある。 2. 講義 春学期に発達臨床心理学の講義を行う。日程・場所未定(追って知らせる)「遊戯療法の理論と実際」(講師 濱口佳和) 3. 学年末のレポート提出 各自が担当したケースでの観察者としての経験について、学年末にレポートの提出を求めます。必ず提出してください。	「発達臨床心理学演習」を履修済みまたは現在履修中である学生に限る。 対面(オンライン併用型)
CC26122	臨床心理学実践演習	2	2.0	3-4				担当教員の指導のもとで実践的な演習を行う。	担当教員の許可を得た心理学類生に限る。 西暦偶数年度開講。 対面

専門科目(上級)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CC27404	心理学上級2(発達臨床心理学演習)	4	2.0	3-4	春AB	火3,4	濱口 佳和, 松田 侑子	幼児期から青年期までの子どもの社会性とパーソナリティの発達、心理社会的不適応、問題行動、精神疾患および親の発達や育児の問題についての内外の文献を輪読し、専門分野の理解を深める。	対面
CC27414	心理学上級2(発達臨床心理学)	4	2.0	3-4	春AB	火3,4	安藤 智子	人の誕生から成人に至る発達過程の発達臨床的課題とその支援について講義・演習を行う。特に心理社会的発達の基盤となるアタッチメント理論とその臨床的応用について映像の視聴や事例の検討を通して理解を深める。	2025年度のみ開講。 対面(オンライン併用型)
CC27424	心理学上級2(社会行動の神経科学講義)	4	2.0	3-4	春AB	火5,6	高橋 阿貴, 仲田 真理子	「こころ」の理解を目指す行動神経科学の分野はどんどん発展してきており、様々な行動に関わる生物学的な基盤が明らかになりつつある。本講義では、情動や社会性、学習記憶など様々な行動について、どのような脳領域そして神経回路が関与するのか(行動神経科学)に加えて、行動が遺伝するしくみ(行動遺伝学)、ホルモンが中枢神経系に作用して行動に影響を与えるしくみ(行動神経内分泌学)、免疫系と中枢神経系の相互作用(精神神経免疫学)という多様な観点から学ぶ。基本的には対面講義を行うが、必要がある場合はオンライン講義(同時双方型)への変更を行う。	対面
CC27434	心理学上級2(社会行動の神経科学演習)	4	2.0	3-4	秋AB	火5,6	仲田 真理子, 高橋 阿貴	行動神経科学、行動遺伝学、行動神経内分泌学、精神神経免疫学分野の最近の文献を講読しながら、社会行動を中心としたさまざまな行動の遺伝的・生物学的基盤に関する研究法や研究の成果について討論し、理解を深める。	対面
CC27444	心理学上級2(知覚・認知心理学)	4	2.0	3-4	春AB	木1,2	前澤 知輝, 綾部 早穂	感覚系を通して私たちは環境の状態を知り、知識を獲得する。本講では、日頃気にとめることのない感覚知覚や認知機能の働きが実際には非常に複雑な過程の上に成立していることを示し、それらの働きを理解するための実験研究の一端を紹介していく。	対面
CC27454	心理学上級2(青年心理学演習)	4	2.0	3-4	春AB	金3,4	佐藤 有耕	卒業研究の遂行に資するために、心理学の論文を読むことを中心にして、青年の心理に関する研究についての理解を深める。	心理学類3年次以上に限る。 対面
CC27464	心理学上級2(計量心理学)	4	2.0	3-4	春AB	金5,6	山口 一大, 藤田 和也	計量心理学のテキスト・論文を講読しながら、心理学で利用される様々な統計モデルに関係するテーマについて、数式を交えながら理解する。受講者は、計量心理学領域での諸問題について議論を行い、心理学研究の中で計量心理学的モデルについて、理解を深める。	心理学類生に限る。 オンライン(同時双方型)
CC27474	心理学上級2(行動神経科学演習)	4	2.0	3-4	春AB	金5,6	山田 一夫	生心理学、行動薬理学、行動神経科学の分野の最近の文献を講読しながら、行動の生物学的基礎・神経基盤に関する研究法や研究の成果について討論し、理解を深める。	西暦奇数年度開講。 対面
CC27484	心理学上級2(教育・学校心理学)	4	2.0	3-4	秋AB	火3,4	飯田 順子, 外山 美樹	教育心理学・学校心理学の基本的な理論を学び、教育実践との関わりについて考えていく。また、教育心理学・学校心理学の分野の文献を講読し、教育心理学・学校心理学の方法論や最新の研究成果についての知識を深める。また、授業を通して、発表レジュメのまとめ方、プレゼンテーションの仕方といったような卒業研究に結びつくようなスキルの獲得を目指す。	西暦奇数年度開講。 対面(オンライン併用型)
CC27494	心理学上級2(産業社会心理学)	4	2.0	3-4				産業社会心理学のさまざまなトピックに関する文献講読や個人・グループ発表等を行う。	西暦偶数年度開講。 対面(オンライン併用型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
CC27504	心理学上級2 (犯罪心理学演習)	4	2.0	3・4				司法・犯罪分野の理論、制度、臨床などについて、教科書を輪読しながら理解を深める。さらに、事例検討、臨床技法の実践などもあわせて行う。	西暦偶数年度開講。 対面(オンライン併用型)
CC27704	心理学上級1 (社会心理学演習)	4	1.0	3・4	春AB	火2	藤 桂	対人関係、特にインターネット、メディア、コミュニケーションなどに関わる文献購読を行い、社会心理学における様々なテーマや研究手法について理解を深める。また、現代における社会現象との関連付けや、受講生間でのディスカッションを通して、受講生各自の興味・関心を明確化する。	オンライン(同時双方向型)
CC27714	心理学上級1 (感情・人格心理学)	4	1.0	3・4	春AB	木3	千島 雄太, 菅原大地, 生田目 光	感情・人格心理学の最新知見を習得する演習を中心とした授業で、グループでテーマを決めて発表を行う。	対面
CC27724	心理学上級1 (行動デザイン)	4	1.0	3・4				先行研究のサーベイや実習ワークを通じて、研究プロジェクトを立案、進行するプロジェクト型授業を目指します。	西暦偶数年度開講。 対面
CC27734	心理学上級1 (臨床心理学)	4	1.0	3・4				臨床心理学及び発達臨床心理学についての理論を学び、具体的な研究や実践についての理解を深める。	2025年度開講せず。 対面
CC27744	心理学上級1 (発達臨床心理学)	4	1.0	3・4				人の誕生から成人に至る発達過程の発達臨床的課題とその支援について講義・演習を行う。特に心理社会的発達の基盤となるアタッチメント理論とその臨床的応用について映像の視聴や事例の検討を通して理解を深める。	西暦奇数年度開講。 2025年度開講せず。 対面(オンライン併用型)